

日本の気象

～「寒冷彻骨」「如严冬般的寒冷」～

○寒冷彻骨

冷到骨头里的那般寒冷我们叫做「寒冷彻骨」。在被山体包围的京都, 在无风晴朗的夜晚, 地表的热度会被散发出来的现象, 这叫做放射冷却。伴随着冷气的汇聚, 会觉得非常的寒冷。我们把它称作「京都的寒冷彻骨」。晴朗弱风的冬天早上, 地面温度很低, 脚底会觉得寒冷刺骨, 所以我们外出时一定要注意足部的保暖。

○如严冬般的寒冷

在天气预报中, 我们经常可以听到形容冬季以外季节的寒冷程度时, 会说「如同严冬般的寒冷」。这种表现方式是指那种寒冷的程度接近于那个地区1年中的气温最低时期的「平均气温(1981~2010年的平均值)」时才被使用。各地区虽有差异, 但大体上从1月下旬到2月上旬左右的气温会变到最低。

日本の気象

～『底冷え』『真冬並みの寒さ』～

○底冷え

身体の芯(底)まで凍み通るほど厳しく冷え込むことを「底冷えする」と言います。山に囲まれた京都では、風の無い快晴の夜に地表から熱が放射される放射冷却という現象が起こり、これに伴った冷気が溜まってかなり冷え込みます。これを特に「京の底冷え」と呼んでいます。晴れて風の弱い冬の朝は、足元の気温が低くなる底冷えになりますので、外出時は特に足元を暖かく保つようにしましょう。

○真冬並みの寒さ

よく天気予報では、冬以外の時期に寒さの程度を伝えるために「真冬並みの寒さ」という表現を使います。この表現は、その地域において1年の中で最も気温が低い時期の「平年の気温(1981~2010年までの平均値)」に近い寒さの時に使われます。各地で異なりますが、大体、1月下旬から2月上旬の頃の気温が最も低くなります。